菱刈町湯之尾神社の神舞

【所　在　地】伊佐市菱刈町川北 2461（湯之尾神舞保存会）
【種　　別】県指定無形民俗文化財
【指定年月日】昭和 63 年３月 23 日

天岩戸の前に八百万を供える鶴願翁面（鶴願舞）

この神舞は，岩戸神楽系で，舞庭を清める舞い，無病息災と国土安穏を祈願する舞い，五穀豊穣を祈る舞い，神話または説話的要素をもつ演劇的な舞いで構成される。

神舞の種目としては 21 種目があり，舞いの数の多さの面からもすぐれている。また，楽が 13 曲伝承されている。13 曲の楽を伝承している神舞は少ない。

古い歴史をもつものであることが，寛延４（1751）年の『神舞書』で確認される。

他の神舞に比して，それぞれの舞いがしっかりしており，代々主として家筋により継承されている。

演技中に先輩たちが観客席から声援を送ったり，批評するなど，演技者と観客が一体化した里神楽特有の雰囲気をもっている。

３年ごとに，11 月 23 日，湯之尾神社の秋祭りに公開している。